

受賞者名簿

第四十五回（二〇二二）

蘇峰会 静岡県書道展

主催 / 公益財団法人蘇峰会 静岡新聞社・静岡放送 駿府博物館

後援 / 静岡県 静岡県教育委員会 静岡市 静岡市教育委員会 静岡県書道連盟

ご挨拶

春暖の候ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症のまん延が続く中、公益財団法人「蘇峰会」の主要事業である「蘇峰会静岡県書道展」が関係各位のご協力を賜り開催できましたことをまずは感謝いたします。

この書道展は徳富蘇峰先生の偉業を顕彰し、あわせて青少年の健全育成を図るとともに県書道界の発展に寄与することを目的に、今年で四十五回目を迎えました。今回は県内の幼児保育園児、小学生、中学生、高校生、一般の部に合わせて二千六百四点の作品が寄せられました。この中から県書道連盟会長をはじめ四先生による審査会で大賞五十五点と入賞作品二百七十五点が決定しました。

ここに大賞作品と優秀賞、団体奨励賞の名簿を掲載いたします。皆さまの力作をぜひ、ご高覧ください。

令和四年三月吉日

公益財団法人蘇峰会 代表理事 大石 剛

第45回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

徳富蘇峰賞 二六六

志村 颯太 (静岡市立清水袖師小学校二年)



松原 里紗 (掛川市立東山口小学校四年)



富永 麻央 (島田市立初倉小学校六年)



中村 奈々華 (島田市立初倉中学校三年)



片桐 美葵 (浜松学芸高等学校二年)



三浦 実穂 (沼津市)



第45回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■静岡県知事賞 ■ 二点

高橋 佑月 (静岡市立大里中学校三年)



■静岡市長賞 ■ 二点

秋野 友那 (浜松学芸高等学校二年)



■静岡県教育委員会教育長賞 ■ 二点

天野 衣都 (静岡市立清水有度小学校一年)



山崎 結愛 (静岡市立葵小学校三年)



田代 愛実 (浜松学芸高等学校二年)



第45回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■静岡市教育長賞 ■ 〓二点〓

久保田 圭 (富士市立岩松小学校四年)



市川 紗季 (島田市立初倉南小学校五年)



内藤 乃愛 (静岡市立清水興津中学校二年)



■蘇峰会賞 ■ 〓五点〓

齊藤 由花子 (静岡市清水さくら台幼稚園)



三浦 優 (浜松市立佐藤小学校三年)



大塚 ほのり (藤枝市立大洲小学校五年)



鈴木 さくら (藤枝市立高洲中学校二年)



金谷 美雲 (浜松市)



第45回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■静岡新聞社・静岡放送社長賞 ■ 〓 五 点 〓



山田 美蘭 (富士市立中央小学校四年)



中山 恵理 (静岡大学教育学部附属静岡中学校二年)



大石 くるみ (浜松学芸高等学校三年)



相模 葉月 (浜松市)



■駿府博物館長賞 ■ 〓 五 点 〓



田形 和花 (静岡市立宮竹小学校二年)



藤井 柚希 (浜松市立葵が丘小学校三年)



藤田 真衣 (島田市立初倉小学校五年)



行木 琴音 (御前崎市立御前崎小学校六年)



足野 真子 (静岡雙葉中学校三年)

第45回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■静岡県書道連盟会長賞 ■ 二五点 ■

石橋 虹香 (吉田町立中央小学校三年)



鈴木 蒼唯 (吉田町立中央小学校五年)



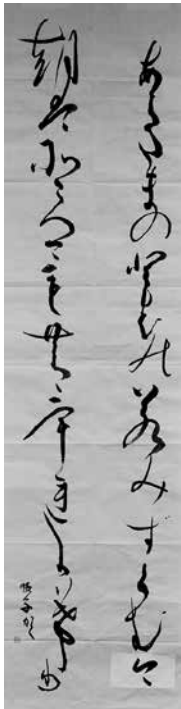
後藤 怜 (島田市立初倉小学校六年)



大野 未鈴 (浜松学芸高等学校一年)



秋野 順子 (島田市)



■静岡県書道連盟賞 ■ 二七点 ■

森林 和真 (お茶の水女子大学附属小学校一年) 引越しの為



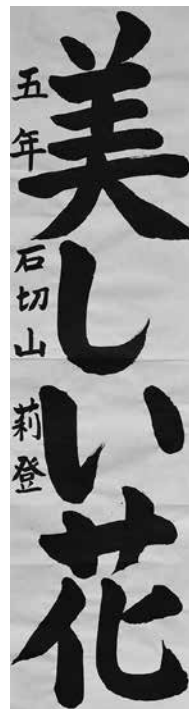
大山 風羽 (長泉町立長泉小学校三年)



田形 瑠花 (静岡市立宮竹小学校四年)



石切山 莉登 (藤枝市立朝比奈第一小学校五年)



海野 桃花 (富士市立吉原第一中学校一年)



第45回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

鈴木 結惟 (静岡県立清水東高等学校二年)

迅雷風烈

二年 鈴木結惟

新村 豊城 (浜松市)

凋落老臣少競榮新進多
魏先帝業紹述在人知

徳富蘇峰評此書成書日

審査委員会賞 ■ 七点 ■

飯田 公亮 (静岡市立田町小学校一年)

みどり

みどりすけ

三澤 來未 (富士市立原田小学校二年)

ふじさん

ふじさん 來未

山本 直亮 (浜松市立葵西小学校三年)

すんだ水

三年 山本直亮

紅林 茉帆 (島田市立初倉小学校四年)

大きな空

四年 紅林 茉帆

田平 彩鳳 (牧之原市立菅山小学校六年)

青い地球

六年 田平 彩鳳

第45回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者



鈴木 虹心 (掛川市立北中学校三年)

織部 雄山 (菊川市)



■奨励賞■ 二七点■



田畑 むぎ (静岡市登呂こども園)

西川 結菜 (静岡市立中島小学校二年)



山内 優季 (静岡市立大里東小学校三年)



松浦 永典 (島田市立初倉小学校四年)



田村 遥真 (浜松市立佐藤小学校五年)



第45回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

桐田 唯那 (島田市立初倉小学校六年)



黒田 保野花 (吉田町立吉田中学校一年)



■団体奨励賞■ 五団体■

琴花書道教室 (静岡市)

紅雪書道塾 (静岡市)

一樹会 (吉田町)

金子書道教室 (浜松市)

芝原書道会 (伊東市)

■優秀賞■ 二百七十五点

【園児】七点

米澤 明莉 山口 かえで
山崎 紗愛 高根沢 迪
齋藤 紗那 大瀧 桃李
遠藤 絢香

【小学一年】十七点

大橋 愛結 飯田 咲希
増田 遥 米澤 莉奈
藤森 雪 渡辺 瑠夏
櫻沢 結依香 佐藤 莉乙奈
大塚 美祈 渡辺 琴音
加藤 巧人 原田 悠希
堀内 咲江 深川 いろは
佐藤 志保 石川 結菜
藤井 琉璃

【小学二年】二十四点
沓名 亜実 望月 咲希
鈴木 花実 遠藤 明里
杉山 璃空 小野 瑞姫
水谷 怜斗 山田 なつ
福世 和花 永田 兼稔
塚本 楓佳 望月 健太
川島 唯加 桜田 凪

【小学三年】三十点

鈴木 心彩 賀川 愛彩
小島 朝陽 藤岡 蘭
井谷 美月 上野 礼陽
平島 羽流 内野 愛心
大石 陸聖 井谷 美月

多田 夏葉 梅原 千世花
中村 凛 鬼丸 友萌
中村 兼造 秋山 陽葵
野秋 孝太郎 金子 紅
井上 結衣子 廣瀬 瞬
築地 悠生子 中村 さくら
鈴木 夏奈 吉川 沙希
永田 彩夏 望月 咲花
杉森 美星 福川 大珠
山下 結愛 手塚 希美
杉森 琥太郎 北村 愛莉
中田 怜花 中村 恵麻
倉田 愛菜 大石 青葉
季高 琉愛 若月 結夢乃
増田 來花 行木 恵太郎

【小学四年】三十六点

奥津 美海 遠藤 光里
山崎 愛央 山田 春流
石川 美琉亜 白方 優来
小坂 音葉 神田 采耶
秋田 恵那 永田 優奈
大塚 菜那 岡村 真結莉
市原 琉愛 野末 大稀
徳永 穂乃花 田中 葵
永田 美緑 井谷 光里
窪田 彩乃 廣瀬 結子
高橋 美友 西川 陽菜
宇野 葵 佐々木 莉子
飯田 歩花 間部 太陽
渡邊 愛華梨 西村 咲杜
遠藤 煌大 大瀧 楓凜
美尾 菜月 絹村 めい子
柴崎 聡治 田平 雄飛
澤入 咲希 西脇 梨央

【小学五年】四十点

佐野 莉桜 杉村 美翠
川島 ひなた 小見山 隼颯
五十嵐 晟那 柴田 千緒
小川 人聖 渡辺 凰太

【小学六年】三十二点

大塚 莉緒奈 倉山 京平
西久保 花穂 小林 琉華
鈴木 柚衣 加藤 花梨
藤井 ゆり 佐塚 文昭
関師 野花 大橋 桃葉
垂水 大和 二橋 昂希
松尾 華 勝間田 祐来
根本 茉奈 宮坂 璃子
澤木 結菜 大石 結士
望月 結友 新美 りつほ
小島 奏花 大橋 夢
大石 すずな 海野 汐里
志村 芽依 横山 晴乃
坂井 祐斗 高橋 春愛
増田 紗彩 西山 里花
伊藤 来夏 下尾 なるみ

北島 愛奈 多田 勇輝
宮崎 皐月 中野 紗夢
山田 美音 水谷 心音
遠藤 咲希 森 愛奈
渥美 乃埜 小林 愛歩
前田 莉琴 荒砂 幸永

望月 一花 今泉 結人
 長島 紗良 青木 莉央
 坪井 優奈 大塚 梨紗
 千澤 瑚々美 永谷 心優
 大石 穂香 落合 胡音葉
 内野 結月 田中 茉莉
 奥田 久実 佐藤 ゆらな
 大橋 乃愛 赤城 実來
 市川 祐宇 高野 莉央
 柴田 琉香 佐野 葵彩

【中学二年】十七点

山川 結風 遠藤 真衣
 旭 彩乃 鈴木 梨咲
 浅井 美羽 小田 朋世
 河本 結衣 高橋 美空
 永田 萌華 朝倉 綾音
 白鳥 匠真 土屋 愛莉
 矢澤 菜乃羽 石切山 留希
 蒔田 弥奈 藤岡 かや
 吉川 はな

【中学二年】十六点

見城 菜々子 北川 莉子
 原 彩伽 小川 夢乃
 戸坂 美徳 青木 奏音
 渡邊 莉央 稲垣 佑梨
 前島 梨央 岡田 ゆず葉

芦名 来海 中村 早織
 大滝 さくら 山梨 未唯奈
 安藤 ひかる 猿田 あん

【中学三年】九点

金刺 莉香 水野 佑南
 小関 若菜 山谷 由衣花
 松浦 未侑 池ヶ谷 宇海
 藤田 美咲 天野 晃希
 羽田野 百伽

【高校一年】二十六点

松下 恵都 小西 里歩
 増田 愛 石野 弘貴
 杉山 由希 岩本 葉純
 吉岡 規介 小田 ももこ
 芹澤 星也 南雲 奏穂
 村松 由悠 亀山 璃衣
 松原 朱音 中村 萌風
 金廣 朋花 大橋 美妃
 佐藤 羽菜 山見 涼乃
 向後 里沙子 鈴木 俊翔
 遠藤 もえ 若松 詩葉
 大木 心遥 大木 愛美
 高塚 菜緒 日比 美来

【高校二年】十三点

松本 真尋 鈴木 博喜
 新谷 真優花 門奈 杏莉
 鈴木 莉央 田中 月琴
 宮本 理名 小倉 早詠
 鈴木 そな 音淵 胡々
 杉山 結 小野田 篤記
 加藤 愛姫

【高校三年】二点

増田 実桜 鈴木 結衣

【一般】六点

村松 直美 名波 純子
 高田 晶子 奥山 哲也
 松林 澄江 高塚 令蒼

第四十五回蘇峰会静岡県書道展応募者状況

【応募総数】

二六〇四点

【入賞数】

三三〇点

(大賞)

五五点

(優秀賞)

二七五点

【応募内容】

園児	七〇点
小学1年	一六四点
小学2年	一三〇点
小学3年	二九九点
小学4年	三四六点
小学5年	三五四点
小学6年	一九九点
中学1年	一五八点
中学2年	一四九点
中学3年	一〇五点
高校1年	二二一点
高校2年	一一〇点
高校3年	一五五点
一般	九四点

審査委員

審査委員長

静岡県書道連盟会長

大石

大梅（浜松市）

審査委員

静岡県書道連盟顧問

大谷

青嵐（浜松市）

審査委員

静岡県書道連盟副会長

是永

尚志（静岡市）

審査委員

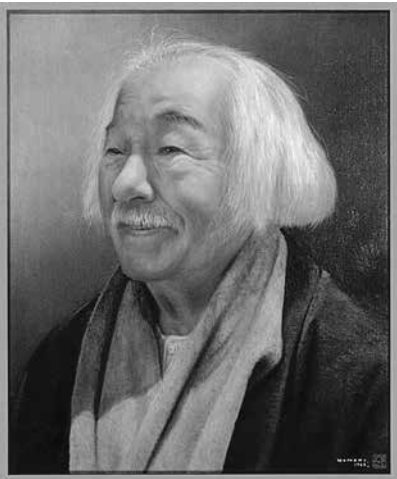
静岡県書道連盟副会長

田代

香桃（浜松市）

徳富蘇峰略歴

一八六三年（文久三年）〜一九五七年（昭和三十二年）。肥後国（熊本県）水俣に生まれる。本名猪一郎。一八八六年に上京、翌一八八七年には民友社を設立し、雑誌「国民之友」を創刊。世界の新しい政治・経済・法律・思想・文学などを率先紹介した。一八九〇年（明治二十三年）「国民新聞」を刊行し、社長兼主筆として言論界を主導。終生の事業に「近世日本国民史」（全百巻）の著述がある。一九四三年（昭和十八年）文化勲章受章。また、静岡県ともゆかり深く熱海伊豆山の晩晴草堂で晩年を過ごし、ここで九五歳の天寿を全うした。生前こよなく愛した富士山麓、御殿場市の青龍寺には分骨がなされている。同寺本堂の前庭や静岡市清水の杉原山などに詩碑がある。また、漢詩集「富士八十首」の詩趣は青龍寺で得たといわれる。静岡・清水にも来遊し、『烟霞勝遊記』に紀行文「静岡より久能」がある。



蘇峰会静岡県書道展

明治・大正・昭和と三代を通じ、先覚ジャーナリスト・歴史家として足跡を残した徳富蘇峰の偉業を顕彰し普及する事業として、蘇峰会・静岡新聞社・静岡放送・駿府博物館が主催する書道展。

日本を愛し、日本民族の将来を憂え、文章報告に尽くした徳富蘇峰の遺志を心ある人々に再認識してもらい、また書道を通じて青少年の健全な育成をはかり、同時に書道の発展に寄与することを目的として行っている。